



【PRESS RELEASE】

2021年6月30日(水)

公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会

東京都

公益財団法人東京都歴史文化財団

「東京 2020 公式アートポスター展」開催のご案内

- 会期：2021年7月20日(火)～9月5日(日)
- 会場：東京都美術館 1階「佐藤慶太郎記念 アートラウンジ」

東京 2020 組織委員会、東京都、公益財団法人東京都歴史文化財団は、「東京 2020 公式アートポスター展」を2021年7月20日(火)～9月5日(日)、東京都美術館 1階「佐藤慶太郎記念 アートラウンジ」にて開催いたします。

本展では、国内外のアーティスト19組により制作された、東京 2020 公式アートポスター計20作品に加え、6月22日に発表した、東京 2020 オリンピック、東京 2020 パラリンピック両大会を象徴する「アイコンックポスター」も同時に展示いたします。

【概要】

- 展覧会名 東京 2020 公式アートポスター展
- 出品作品
 - ・東京 2020 公式アートポスター全20作品
(オリンピックをテーマとする12作品、パラリンピックをテーマとする8作品)
 - ・東京 2020 アイコンックポスター全2作品
- 会 期 2021年7月20日(火)～9月5日(日) (47日間 ※休館日除く)
- 会 場 東京都美術館 1階「佐藤慶太郎記念 アートラウンジ」
(東京都台東区上野公園 8-36)
- 開館時間 9:30～17:30
- 休 館 日 8月16日(月)
- 観 覧 料 無料
- 主 催 公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会、
東京都、公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都美術館
- お問合せ TEL: 050-5541-8600 (ハローダイヤル、年中無休 9:00～20:00)
- ウェブサイト <https://tokyo2020.org/jp/games/artposter/>
(東京 2020 組織委員会公式ウェブサイト内)



※新型コロナウイルス感染症の状況、その他の事情により、実施内容等に変更が生じる場合があります。

予めご了承ください。



【アーティスト】（国内アーティストは 50 音順、海外アーティストはアルファベット順、敬称略）

■ オリンピックをテーマとする作品の制作者（12 人）

| 国内 | | | |
|----|---------------------|---------------|-------------|
| 1 | 浦沢 直樹 | ウラサワ ナオキ | 漫画家 |
| 2 | 大竹 伸朗 | オオタケ シンロウ | 画家 |
| 3 | 大原 大次郎 | オオハラ ダイジロウ | グラフィックデザイナー |
| 4 | 金澤 翔子 | カナザワ ショウコ | 書家 |
| 5 | 鴻池 朋子 | コウノイケ トモコ | アーティスト |
| 6 | 佐藤 卓 | サトウ タク | グラフィックデザイナー |
| 7 | 野老 朝雄 | トコロ アサオ | 美術家 |
| 8 | ホンマ タカシ | | 写真家 |
| 海外 | | | |
| 9 | Theseus Chan | テセウス・チャン | アートディレクター |
| 10 | Chris Ofili | クリス・オフイリ | アーティスト |
| 11 | Viviane Sassen | ヴィヴィアン・サッセン | 写真家 |
| 12 | Philippe Weisbecker | フィリップ・ワイズベッカー | アーティスト |

■ パラリンピックをテーマとする作品の制作者（8 人／組）

| 国内 | | | |
|----|---------------|----------|-------------|
| 1 | 荒木 飛呂彦 | アラキ ヒロヒコ | 漫画家 |
| 2 | 柿沼 康二 | カキヌマ コウジ | 書家 |
| 3 | GOO CHOKI PAR | グーチョキパー | グラフィックデザイナー |
| 4 | 新木 友行 | シンキ トモユキ | アーティスト |
| 5 | 野老 朝雄 | トコロ アサオ | 美術家 |
| 6 | 蛭川 実花 | ニナガワ ミカ | 写真家・映画監督 |
| 7 | 森 千裕 | モリ チヒロ | 美術家 |
| 8 | 山口 晃 | ヤマグチ アキラ | 画家 |

【参考情報】

■ 東京 2020 公式アートポスターについて

公式アートポスターの制作は開催都市契約[※]に定められた要件の一つとされています。20 世紀初頭から、各大会の組織委員会は、オリンピックというスポーツ・文化イベントへの認知と理解を促進するために、ポスターを制作してきました。また、オリンピックのポスターは、各大会の特色を世界に伝える役割も果たしています。

近年では、パラリンピックのポスターも含め、国際的に活躍するアーティストやデザイナーを起用し、各大会の文化的・芸術的レガシーとなる作品を制作するようになりました。その中からは、時代のアイコンとなるような作品も生まれています。

東京 2020 大会では、国内外のアーティストにオリンピックまたはパラリンピックをテーマにした芸術作品を制作いただき、それらを東京 2020 公式アートポスターとして機運醸成に活用しています。

※ 開催都市契約：開催都市に決定後（2013 年 9 月 7 日）、国際オリンピック委員会（IOC）と東京都、日本オリンピック委員会（JOC）が締結した大会の準備・運営に関する契約書のこと。

■ アイコニックポスターについて

各オリンピック大会を象徴するポスターとして、IOC 会長が 1 点を選定し、ローザンヌにあるオリンピック博物館に収蔵されます。国際パラリンピック委員会（IPC）は、過去パラリンピック大会ではアイコニックポスターを選定していませんでしたが、東京 2020 大会で初めて選定することとしました。

- ◇ 東京 2020 オリンピック アイコニックポスター（左）
制作アーティスト：
野老 朝雄 / 美術家
- ◇ 東京 2020 パラリンピック アイコニックポスター（右）
制作アーティスト：
GOO CHOKI PAR / グラフィックデザイナー

